

東日本大震災 による福島の 複合災害を 伝える

日本は4つのプレートがせめぎあうという世界でも稀な場所に位置しています。このため、歴史的に火山噴火、地震、津波といった災害が多く発生し、時に壊滅的な被害を受けてきました。2011年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震はM9.0を記録し、東日本の太平洋沿岸に大きな被害をもたらしました。

福島県では津波が東京電力福島第一原子力発電所の事故につながりました。この出張展では東日本大震災・原子力災害伝承館が収集した約30万点の資料の中から当時の様子を生きしく伝える実物資料や写真を展示します。災害への備えを見直すきっかけとなることを願っています。

会期 2026.1.10 (土) → 1.25 (日) 時間 9:00-18:30
(1月25日(日)のみ9:00~12:00)

会場 高知市文化プラザかるぽーと 7階 第3展示室
〒781-9529 高知市九反田2-1

入場無料

1月10日(土)、1月17日(土) 語り部講話開催 (詳細はチラシ裏面)

主催 東日本大震災・原子力災害伝承館

後援 高知県・高知市・南国市・土佐市・香南市・香美市

お問い合わせ先：東日本大震災・原子力災害伝承館
電話：0240-23-4402 E-mail : archive@fipo.or.jp
Web : <https://www.fipo.or.jp/lore/>
住所：福島県双葉郡双葉町中野字高田39



東日本大震災・原子力災害伝承館WEB

東日本大震災・
原子力災害
伝承館

